

手

Signing

シ

話

を

ニ

エ



話

2018年／フランス・イスラエル合作／イスラエル手話・ヘブライ語・英語・フランス語ほか／60分／日本語字幕あり
監督：ヌリット・アヴィヴ(Nurith Aviv) プロデューサー：24images, Laila Films, Les Films d'Ici 配給：24images

2022.10.8(土)

時間＝13:30-15:50(開場13:00)

会場＝国立民族学博物館 みんなくインテリジェントホール(講堂)

定員＝200名 参加費＝無料／要展示観覧券

申込＝事前申込制(先着順) 日本手話・国際手話通訳付き

※イベント申込み等の詳細についてはホームページをご確認ください。※オンライン(ライブ配信)の実施はありません。

※新型コロナウイルス感染症の状況によっては、イベントの内容を変更またはイベントを中止とする場合がございます。事前にホームページをご確認ください。

総合司会＝吉岡 乾(国立民族学博物館 准教授) 司会＝相良 啓子(人間文化研究機構・国立民族学博物館)

主催＝国立民族学博物館 協力＝東京ろう映画祭実行委員会

す



特別展「Homō loquēns『しゃべるヒト』～ことばの不思議を科学する～」に関連して、イスラエルの手話とその背景、ろう者のコミュニティ、手話教育、手話言語学についてわかりやすく解説します。これまであまり知られていなかった手話の継承や新しいコミュニケーションの世界をのぞいてみよう！

Signing

シニエー手話を話すー

2018年 / フランス・イスラエル合作 / イスラエル手話・ヘブライ語・英語・フランス語ほか / 60分 / 日本語字幕あり
監督:ヌリット・アヴィグ(Nurith Aviv) プロデューサー:24images, Laila Films, Les Films d'Ici 配給:24images

さまざまな音声言語がそれぞれに独自の構造(文法)を備えているのと同様、さまざまな手話言語もまた、豊かで複雑な構造をそれぞれに備えています。この映画は、イスラエルの手話言語をとおして、言語を獲得する特性というものをヒトが生得的にもっていることを私たちに教えてくれます。言語、そしてヒトに対する認識がひろがる作品です。



●登壇者プロフィール

司会:相良啓子(人間文化研究機構・国立民族学博物館)

専門は、手話言語学。2010年から4年間、英国のセントラル・ランカシャー大学で手話類型論プロジェクトにかかわる。2014年から国立民族学博物館にて手話言語学研究を始め、現在は、日本手話、台湾手話、韓国手話を対象に歴史言語学的観点から研究をおこなっている。

Sara Lanesman(イスラエル手話講師)

アルジェリア生まれ。1974年以降ろう教育に携わる。1996年よりイスラエルのキブツィム教育大学特別支援教育研究科においてイスラエル手話の講師をおこないながら、ろう教育に関するコンサルティング、プロジェクトマネジメントを実践している。現在は、手話教育の仕事と並行して手話言語学の研究に取り組み、同国のバル＝イラン大学にて博士課程在学中。本ドキュメンタリー映画にも手話講師として出演している。

森田 明(明晴学園 教頭)

日本唯一のバイリンガルろう教育(手話・書記日本語)をおこなっている私立ろう学校「明晴学園」教頭。2018年度よりNHK Eテレ「みんなの手話」講師を務める。学園独自の教科である「手話科」にて手話がエム、手話演劇、手話言語の仕組みやプレゼンの表現、特に学習言語の指導を担当。自身も手話がエム、手話語り話者として数々の作品を発信している。

(出典:明晴学園サイト <https://www.meiseigakuen.edu.jp/summary/summary>、NHK「みんなの手話」サイト <https://www.nhk.or.jp/heart-net/syuwa/index.html>)

●プログラム

総合司会 / 吉岡 乾(国立民族学博物館 准教授)

司会 / 相良 啓子

13:30- 主催者挨拶:吉岡 乾

13:35- 「シニエー手話を話すー」上映

14:35- 休憩(15分)

14:50- ディスカッション「『シニエー手話を話すー』をめぐる」

司会:相良 啓子 パネリスト:Sara Lanesman、森田 明

お申込みについて

※オンライン(ライブ配信)の実施はありません。

事前申込制(先着順)での開催となります。

●定員:200名

●代表者を含め2名までお申込み可能です。

●受付期間

2022年9月5日(月)10:00~9月30日(金)17:00

※定員になり次第受付終了 ※日本手話・国際手話通訳付き
○予約状況はイベント予約サイトでご確認ください。

○事前申込みをされた方には、当日11:00から

本館2階会場前にて入場整理券を配布します。

○定員に満たない場合のみ当日参加を受付ます。

お申込み方法

●イベント予約サイトからのお申込み

イベント予約サイトはこちら

<https://entry-reservation-event.minpaku.ac.jp/>



●電話でのお申込み

(次の必要事項をお知らせください。)

- ①イベント名 ②参加人数(代表者を含め2名まで)
 - ③氏名(漢字、フリガナ)
 - ④連絡先(固定電話/携帯電話/メールアドレス いずれか)
- (③、④は代表者のみ)

[申込先] 企画課博物館事業係イベント予約受付

Tel:06-6878-8210(10:00~16:00 土日祝除く)

特別展

しゃべるヒト

ことばの不思議を科学する

Homō loquēns

‘talking human’ Wonders of Language and Languages

2022

9.1(木) ————— 11.23(水・祝)

会場:国立民族学博物館 特別展示館

解説言語:日本語、日本手話、英語

●本館展示、企画展もご覧になれます。

観覧料:一般880円/大学生450円/高校生以下無料

※ご来館の際は当館ホームページで最新情報をご確認ください。

●開館時間……10:00~17:00(入館は16:30まで)

●休館日……水曜日(水曜日が祝日の場合は、翌日が休館)

●観覧料……一般580円/大学生250円/高校生以下 無料

交通のご案内

●大阪モノレール……「万博記念公園駅」、「公園東口駅」下車徒歩約15分

●バス……阪急茨木市駅・JR茨木駅から「日本庭園前」下車徒歩約13分

●乗用車……万博記念公園「日本庭園前駐車場」(有料)から徒歩約5分

※大学生・一般の方は万博記念公園各ゲートで、当館の観覧券をお買い求めください。同園内を無料で通行できます。

※高校生以下の方、「国立民族学博物館友の会」会員の方は万博記念公園各ゲート有人窓口で、みんぱくへ行くことをお申し出いただき、通行証をお受け取りください。※万博記念公園をご利用になる場合は、同園入園料が必要です。



関西から
文化力
POWER OF CULTURE

国立民族学博物館
National Museum of Ethnology

〒565-8511 大阪府吹田市千里万博公園10番1号
企画課 博物館事業係 Tel: 06-6878-8210
Fax: 06-6878-8242 <https://www.minpaku.ac.jp/>

ご来館のみなさまへ

新型コロナウイルス感染症の状況によっては、会期・イベント等を変更・中止する場合があります。事前にホームページでご確認ください。